

くろまつない 社協だより

2018年5月

74

～広げよう支えあい！つなごう地域の力！～



赤い羽根共同募金ご当地ピンバッジについて！



昨年度クマガラのデザインで大好評だった黒松内町ご当地ピンバッジ。今年度は人気キャラクター「ピーフくん、ミルクちゃん」とのコラボが決定致しました！（協力：ピーフ天国まるっと黒松内実行委員会）

「ピーフくん、ミルクちゃん」は平成2年にピーフ天国のイメージキャラクターとして誕生し、町民皆さんから愛されるキャラクターです。

ピンバッジの販売開始時期等につきましては、今後の社協ホームページ・広報にてお知らせ致しますので、ご協力宜しくお願い致します。



【白井川小学校様】

ふれあいまつり出店予定！



今年の6月末に開催されるしりべし学園主催の「ふれあいまつり」に、社協ブースを出展予定です。

赤い羽根共同募金コーナーも設置し、黒松内町ご当地ピンバッジも取扱い予定です。

ふれあいまつりご参加の際は、ぜひお立ち寄り下さい！



福祉教育副読本の贈呈



【黒松内小学校様】



今年も「高齢者も安心して暮らせるまちづくりを目指して」をテーマに作成した、福祉教育副読本を町内の小学校に贈呈しました。

この本を通して、小学生の皆さんに高齢者の現状や福祉の仕事、地域の資源などを紹介し、福祉に対する興味や思いやりの気持ちを育むきっかけに役立てていただきたいと思います。

この広報は赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。



平成30年度 事業計画について

在宅サービス事業

1. 在宅生活支援
 - ・移送サービスの実施
自力での通院及び家族による送迎が困難な高齢者等の通院支援を行う。
 - ・安否確認訪問事業
 - ・除雪ボランティア、委託除雪事業の実施
 - ・緊急通報システム設置事業
2. 経済的な生活支援
 - ・紙おむつ支給事業
 - ・低所得者支援事業
 - ・ランドセル支給事業
 - ・生活困窮者自立支援事業に関する相談支援

福祉サービス利用支援事業

1. 介護予防ケアマネジメント業務
 - ・介護予防プランの作成
 - ・介護予防サービス担当者会議の開催
 - ・介護予防普及啓発事業
介護予防の普及啓発に資するパンフレット等の作成、講演会や介護予防教室等を開催します。
2. 総合相談支援・権利擁護
身近な相談窓口として、問題の把握に努め、適切なサービス・機関に繋げるとともに、専門的・継続的な支援を行います。
3. 権利擁護業務
 - ・高齢者虐待の早期発見、対応、予防
 - ・消費者被害の予防
4. 包括的・継続的ケアマネジメント業務
 - ・見守りネットワーク会議の開催
 - ・地域サービス連絡会
 - ・介護支援専門員意見交換会
 - ・困難事例への対応
5. その他
 - ・高齢者自主グループ運営協力

社会福祉協議会は高い公益性が求められる社会福祉法人として、組織のガバナンス強化や透明性の向上等をすすめるとともに、「地域福祉を推進する」団体として、「支え合いのまちづくり」の進展に寄与することが求められております。

また、第5期地域福祉実践計画に基づき、地域住民の皆様や行政・関係機関との協働を密にし、役員員一体となり標記事業を推進します。

法人運営事業

1. 法人運営のために会務の開催
 - ・理事会、評議員会、監事監査
2. 役員研修会の実施
3. 社協だよりの発行
4. ホームページの運営
5. 自分史作成の支援

地域福祉推進事業

1. 第5期地域福祉実践計画の推進
2. 黒松内町社会福祉大会の開催
 - ・福祉大会実行委員会の組織と運営
3. ボランティアセンター運営の強化
 - ・ボランティア運営委員会の開催
 - ・防災、認知症等講習会の開催
 - ・安否確認ボランティア事業
 - ・個人、団体等のボランティア活動への協力
4. ふれあいのまちづくり事業の推進
5. 小地域ミニふれあい事業
6. 当事者団体への協力
老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、子ども会育成連合会、サークル小鳥のうた、黒松内手話会の事務局の運営・協力
7. 新たな集いの場（サロン等）の提供
8. 黒松内町社会募金委員会の組織運営

生活サポートセンター事業

1. 成年後見に関する相談及び利用支援並びに成年後見人等の受任
2. 成年後見制度の普及啓発
3. 市民後見人の養成及び研修
4. 生活困窮に関する相談及び関係機関との連携
5. 成年後見制度等に関する関係機関との連携
6. 日常生活自立支援事業の実施と支援

新しく始まる生活支援体制整備事業では、介護保険制度では提供出来ない生活支援サービスや介護認定を受ける前の段階の高齢者に対する生活支援の充実を図るとともに、介護予防・日常生活支援総合事業の担い手を確保するなど、地域で支え合う体制づくりを推進します。

生活支援体制整備事業

1. 生活支援コーディネーター
 - ・高齢者支援ニーズ及び地域資源の把握
 - ・生活支援・介護予防サービスの資源開発
 - ・関係者間のネットワーク化・連携・協働の体制づくり、働きかけ
 - ・多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携、協働による取組の推進
 - ・ボランティア等の養成
 - ・地域ニーズとサービスのマッチング
2. 協議体
 - ・コーディネーターの組織的な補完
 - ・地域ニーズの把握
 - ・情報の可視化の推進
 - ・企画、立案及び方針の協議

平成30年度 収支予算について

社会福祉協議会では、「住み慣れた黒松内で、生き活きと家族や友だちと暮らしたい」という町民一人ひとりの願いや想いに応える活動を積み重ねながら、会費や寄附金等の民間財源、行政からの補助金や委託料等の公的財源、事業収入（介護報酬）といった貴重な財源をもとに「福祉のまちづくり」に積極的に取り組んでまいります。

【収入】

(単位：千円)

項目	金額	主な内容
会費	1,555	個人会費・施設 団体会費
寄附金	1,300	一般寄附金
補助金	15,214	町補助金・共同 募金配分金等
受託金	25,019	受託事業収入
介護保険収入	3,160	要支援ケアプ ラン作成費等
その他の収入	159	受取配当金収 入・雑収入
計	46,407	

【支出】

(単位：千円)

項目	金額	主な内容
人件費	31,058	職員給料他
事務費	1,698	事務的経費
事業費	12,029	各種事業開催・ 運営費
その他の支出	342	負担金支出
計	45,127	
事業活動収支差額		1,280
施設整備等収支差額		△737
財務活動収支差額		△364
予備費		100
当期資金収支差額合計		79
前期末支払資金残高		12,779
当期末支払資金残高		12,858

新人職員紹介！



この度、4月1日付けで黒松内町社会福祉協議会にお世話になることになりました岡崎と申します。福祉のまちといわれる黒松内町に期待を抱いて移住し、新たな土地での生活に少々戸惑うこともあるなかで、至らないところも多々あり、周りの皆様にご迷惑をおかけしておりますが、温かいご指導の下、1日も早くお役に立てよう日々努力して参ります。

これからは、社協職員という立場だけではなく、ひとりの町民として、町民の皆様と共に黒松内町の地域福祉の発展に精一杯精進して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

平成29年度災害義援金ご協力のお礼

平成29年度の災害義援金につきまして、以下の通りご協力頂きました。ありがとうございました。

・7月5日からの大雨災害義援金	60,000円
・大分県豪雨災害義援金	28,500円
・秋田県大雨災害義援金	13,000円
・台風18号大分県災害義援金	10,000円
・台風21号三重県災害義援金	20,000円
・和歌山県台風21号災害義援金	20,000円

社協だより73号の赤い羽根共同募金運動へご協力頂いた方につきまして、黒松内小学校様が記載されておりませんでした。訂正しお詫び申し上げます。

あたたかいご寄附ありがとうございます。

【平成30年2月～3月】(順不同)

地域福祉推進にと

- ・増山 明様 ・津田 利幸様 ・三坂 司様 ・藤本 清様
- ・小坂錦一郎様 ・佐々木輝夫様 ・菅原金哉様 ・小林憲子様
- ・(有)光銭商店 代表取締役 横江友義様

香典返しとして

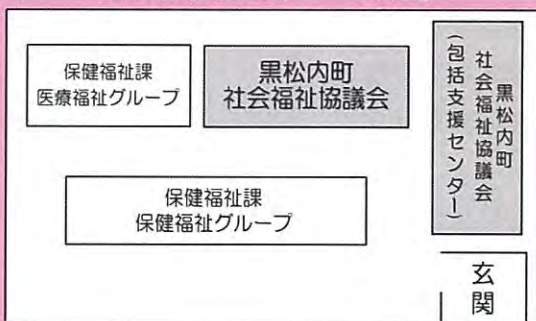
- ・加納 英一様 ・大谷 友三様 ・打田百合子様 ・武田 洋子様
- ・青沼 雪江様 ・小山内敏春様

編集後記

早くも新年度になり、職員も1人増え、より気持ちを引き締め頑張るつもりです。先、風邪をひいてしまいました。春といえど体調管理には、皆さんお気を付けてください。



【保健福祉センター 1階】



■悩みごと・困りごとはありませんか？

日常生活の困りごと等お気軽にご相談ください。

社会福祉法人 黒松内町社会福祉協議会

寿都郡黒松内町字黒松内 586-1

黒松内町保健福祉センター内

電話：(0136) 72-3124 FAX：(0136) 72-3838

E-mail：kuro-shakyo@festa.ocn.ne.jp

HP：http://www17.plala.or.jp/kuro-shakyo/